

令和7年第3回津奈木町議会定例会  
一般質問通告書

(No.1)

順番	質問議員	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	大川 貴哉	1 義務教育学校、及び小中一貫校の設置について	① 児童生徒数の減少を踏まえ、学習環境の向上や教職員の負担軽減、学校運営の効率化などの観点からも、義務教育学校や小中一貫校の導入について協議を始めるべきではないか。	教育長 及び 担当課長
			② 老朽化が進む小中学校の校舎は建て替えることで長期的な維持管理費を抑え、安全で快適な学習環境が整えられる。義務教育学校や小中一貫校への移行を視野に入れつつ、建て替えについても検討できないか。	町長 及び 教育長
		2 町内体育館へのエアコン設置について	① 小学校・中学校とB&Gの体育館について、子どもたちや住民が安全にスポーツを楽しめる環境を整え、災害時の避難所としての機能を十分に発揮するために、また、熱中症予防の観点からもエアコンの設置が必要ではないか、今後の方針を伺う。	教育長 及び 担当課長
2	澤井 静代	1 防災対策について	① 自分たちの地域は自分たちで守るという共通目的で平成17年4月に結成された自主防災組織である。現在の各地区の取り組みはどうなっているのか、現状を伺います。	町長 及び 担当課長
			② 防災無線の設置が完了し、8月には有線放送の故障で防災無線を使用されたが、役場に近い我が家でも、また天気の良い日にもかかわらず、室内に居ての聴き取りは困難であった。これが風雨時となると防災無線としての役割を果たせるのか疑問であると同時に改めて有線放送の大切さを実感したところである。町の対応策を伺います。	町長 及び 担当課長
			③ 避難時における町へのアンケート結果の新聞記事によると、施設の課題もあるようだが、対応策はあるのか伺います。	町長 及び 担当課長
			④ 防災公園の設置や災害時の井戸(防災井戸)等の登録制度、または把握についての考えを伺います。	町長 及び 担当課長
		2 専門職としての司書導入について	① 平成27年12月議会定例会において、町の図書館及び学校図書館の充実について司書導入への考えを伺った時、「小学校と中学校をひとくくりとした新たな枠組みで捉え直し、教育実践を検証しながら今後の課題として考えていきたい」との答弁だった。10年が経過し、児童・生徒にはタブレットが個々に貸与され近年は生成AI(人工知能)の使う側の言葉の力が問われている。義務教育での国語力育成と学ぶ環境づくりの一つとして、また近くに本屋さんが無い町としての住民福祉に繋げるためにも専門職としての司書導入の考えを伺います。	教育長 及び 担当課長

令和7年第3回津奈木町議会定例会  
一般質問通告書

(No.2)

順番	質問議員	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3	新立 啓介	1 地域活性化センターひらくにの現状について	① サテライトオフィスや産業振興棟の入居状況はどうなっているのか。	町長 及び 担当課長
			② 木育広場、アトリエ兼交流広場の整備は完了しているのか。また、管理人の選定は進んでいるのか。	
		2 津奈木工業団地の企業誘致について	① 町道津奈木工業団地線(仮称)整備工事のスケジュールはどのようになっているのか。	町長 及び 担当課長
② 現時点で決定している進出企業はあるのか。また、問合せなど何件ぐらいあるのか。				
		3 山田町政3期目の重点施策について	① ①少子高齢化対策強化、②農林水産業育成強化、③地元企業育成強化、④観光振興強化と2期目までになかった強化が付け加えてありますが、具体的にはどのような強化策を考えておられるのか。	町長
4	宮嶋 弘行	1 体育館空調設備について	① 第10期振興計画で7年度実施計画の中に、小中学校体育館空調設備設置計画が9000万円上がっているが、どのように計画されているのか伺います。	町長 及び 担当課長
			② 昨年6月議会でも質問しているが、今年の夏も異常な猛暑に見舞われ熱中症が非常に心配されました。現在、文化センターは工事等で長期的に利用できず改善センターはホール空調設備に故障が発生しています。B&G体育館は空調設備なし。これから台風時期に入りますが、避難所としてどのような対応を考えているのかを伺います。	
		2 通報システムについて	① 熊本市では、スマホを使い簡単に通報できるシステムがあり、公式ラインによる「市民通報」機能で道路や公園の損傷等を通報できるシステムがあり、より迅速で正確な情報提供が可能となっている。今後の検討として考えを伺います。	町長 及び 担当課長
		3 物価高騰について	① 町民の所得向上がなかなか見込めない中、すべての物価高騰が生活をおびえさせている。また、「エンゲル係数」が歴史的な高水準に達している。これは、低所得者にとっては、非常に大きな負担となっている。今まで、いろんな補助を行っているが、まずは衣食住をしっかりと補助していく事が大切と考えるが、今後の考えを伺います。	町長 及び 担当課長

令和7年第3回津奈木町議会定例会  
一般質問通告書

(No.3)

順番	質問議員	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5	本山真吾	1 高齢者向けの政策について	① 山田町長の3期目の公約として、子育て政策の充実を掲げているが、一方で、高齢者に対する政策については、公約はなかった。物価高騰等により、年金生活者の暮らしはますます厳しい状況になってるのではないか。また近年は、非課税世帯向けに、国が給付金等を配布する傾向がある。これは国民の生活の厳しさを理解し行っているのか、今後はこのような政策が実施された場合には、都度一定額を町も給付するようにするようにして町からの給付をスピーディーに行うようにするべきではないか。また、高齢者向けの新たな政策の考えはないか。	町長 及び 担当課長
		2 政策立案時のKPI(重要業績評価指標)について	① 近年、政策立案の際にKPI値を設定し、それを根拠に、政策を計画するようになっているが、先月総務振興常任委員会で説明を受けた観光コンソーシアム推進プロジェクトの事業概要におけるKPI値は、町における①観光消費額が1.5億円②観光入込客数が+29,100人③商品・サービス造成数が24個となっている。おそらく、つなぎ町観光推進協議会に関わる(株)つなぎコレクティブと地域商社(株)つなぎつくるが含まれると思うが、その内容について伺います。	町長 及び 担当課長
			② 観光コンソーシアム推進プロジェクト事業概要では、令和7年度の事業費が39,100,000円、期間中の総事業費が1億1170万円の予算を組んである。費用対効果を考えた場合、KPIの値が、あまりにも低くないか。かつ、指定管理者2社の指定管理料に経営に関わる経費が含まれるとすれば、さらに費用対効果の面で疑問が発生する。KPI値の件について伺います。	町長 及び 担当課長
		3 津奈木町教育構想について	① 令和6年度津奈木町教育構想の中に芦北管内学力向上対策協議会提言への取り組みとあるが、内容について伺います。	教育長 及び 担当課長
			② 学校教育・子どもの学力に関する地域格差について教育長の見解を伺います。	教育長 及び 担当課長
		4 防災無線について	① 8月初めから、有線放送が故障をし、防災無線のみの定時連絡が行われたが、室内にいる場合聞き取りできず、不便であるとの町民からの声を多く伺った。有線放送は、町民への連絡伝達について有線放送が有効であることが実証されたと思うが、今後の有線放送の運営方針はどうするのか伺います。	町長 及び 担当課長